

目標達成計画

作成日: 平成 28年 6月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 6 | 語気の強い言葉や行動を抑制する言葉かけなど日々の支援を振り返りながら、スピーチロック等の研修や職員同士で注意しあい、良質な支援に繋がるよう理解を深めることを期待したい。 | 拘束の無いケアを行うように、利用者様の状態の変化に応じて職員会議や朝のミーティング時に話し合いを行っている。今後はスピーチロックという括りについても理解を深める。 | スピーチロックについて勉強会を開き、職員一人ひとりが理解を深める。また、職員会議時には必要に応じて振り返りを行い、適切な言葉かけができているか確認をしていく。 | 3ヶ月 |
| 2 | 35 | 事業所は土砂災害警戒地域の傍であり、自然災害の避難訓練の実施を期待したい。また、火災避難訓練の回数増による職員への周知徹底、非常持ち出し品の整備も望まれる。 | 年に2回の火災避難訓練を実施しているが、それに加え年に2回自然災害の避難訓練を行い、職員が災害時迅速に行動できるようになる。 | 災害時に十分な非常持ち出し品の整備をいそぎ、防災マニュアルの見直しも行い周知徹底し、訓練を重ねていく。 | 6ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |